

7/30 平成23年度 学校法人東日本学園後援会支部長会議開催

後援会支部長会議が、平成23年7月30日(土)午後5時より、札幌グランドホテルにおいて開催されました。会議には、三上章会長、川上智史副会長の他、本部役員7名、全国10支部より支部長、副支部長ら14名、事務局より7名が出席しました。

三上会長、川上副会長のご挨拶では、近年の大学を取り巻く少子高齢化という非常に厳しい状況により熾烈を極める学生の確保に対し、これまでの地区別懇談会をはじめとする後援会事業活動からもうひとつ踏み込んだ支援

活動の重要性について触れられ、母校の歴史を未来永劫に引き継いでいくことを目的とした後援会資金及び組織力の有効的な活用をもって、この非常に厳しい世の中の状況を打破し、延いては大学の国家試験合格率の向上に寄与できる事業活動を推進し、学園を側面から支援してまいりたいと述べられました。



会議では、全国10支部の平成22年度支部活動状況、平成23年度事業計画及び予算、被災地出身学生に対する一次帰省費用

補助、東北支部主催医療薬学セミナー、平成24年度入試概要について報告されました。また、支部活動の活性化に向けては、在学生と後援会との繋がりを深めることを目的とした大学祭「九十九祭」においての後援会全国支部による特産品ブース出店、支部周知活動実施の提案等、活発に意見交換されました。

会議後の懇親会には、学園を代表して廣重理事長、新川学長、大野副学長、土産田理事、栗田常務理事、黒澤薬学部長、有末歯学部長、土肥臨床心理学科長、及川言語聴覚療学科長が出席され、盛会裏に終了しました。



■後援会役員

役職名	氏名
会長	三上 章 (業1期)
副会長	川上 智史 (歯1期)
理事	高岡 和夫 (業6年ご父母)
理事	村上 睦 (業5期、歯6年ご父母)
理事	川村 武昭 (看3期、看同窓会長)
理事	小畑 友希 (福1期、福同窓会長)
理事	伊藤 傑 (言1期、言同窓会長)
理事	田中 稔泰 (業3期、業同窓会長)
理事	菱輪 隆宏 (歯1期、歯同窓会長)
常務理事	小野 正道 (北海道医療大学事務局長)
監事	執行 克明 (歯4年ご父母)
監事	梶 美奈子 (歯2期、歯同窓会長)

■支部役員

地域	役職名	氏名	連絡先
道央	支部長	芦田 眞治 (歯4期)	あした歯科医院 011-642-3388
	副支部長	多田 正人 (業4期)	医療法人東札幌病院 011-812-2311
道東	支部長	辻 浩人 (歯2期)	花園歯科医院 0154-22-3342
	副支部長	高橋 貢 (業3期)	(有)たかはし たかはし薬局本部 0154-68-5455
道北	支部長	麻生 明 (歯1期)	豊岡歯科医院 0166-32-2002
	副支部長	野田 敏宏 (業11期)	(有)十仁薬局 0166-23-6611
道南	支部長	林 則幸 (業1期)	八雲総合病院 0137-63-2185
	副支部長	久保田 瑞尚 (歯3期)	医療法人社団くぼた歯科医院 0138-32-3232
東北	支部長	川元 裕史 (業5期、業1年ご父母)	サングループ 017-764-3131
	副支部長	加藤 伸生 (歯4期)	医療法人藤伸会かとう歯科医院 0172-62-6480
関東	支部長	西野 郁郎 (業1期)	(有)西野自然堂薬局 0293-42-0239
	副支部長	上田 豊 (歯1期)	上田小児歯科クリニック 03-3880-2831
関西	支部長	杉本 雅規 (業3期)	(有)すぎもと(いちご薬局) 0761-43-1151
	副支部長	川原 大 (歯1期)	川原歯科 06-6991-3188
中四国	支部長	齊田 健一 (歯1期)	さいだ歯科医院 0848-48-0014
	副支部長	勝原 聡 (業3期)	広島三菱病院 082-291-2104
九州	支部長	藤井 茂仁 (歯4期)	医療法人ルミエール歯科 0977-24-8811
	副支部長	高階 豊晴 (業3期)	(有)高階誠心堂薬局 0966-22-4633
沖縄	支部長	比嘉 保 (業3期)	社会医療法人仁愛会浦添総合病院 098-878-0231
	副支部長	玉城 均 (歯1期)	ながた歯科医院 098-854-1182

構成員=平成23年度9月10日現在

EDITOR'S NOTE

あの未曾有の大震災から6カ月が過ぎました。大学でも被災地支援活動を現地で行い、募金活動を行うなど支援をさせていただいております。また、卒業生の方からも、震災に対する支援活動についてのお話をおうかがいする機会もあり、感謝の念に堪えません。さらに、8月には新潟県、福島県で大雨が発生し再び被害を受けました。被災されました皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。このような心痛めるニュースの中、なでしこジャパンや高校球児の活躍など元気をくれるニュースも多いような気がいたします。みんなが無心になって応援できるものこそが、今は必要なものなのかもしれません。「日本の未来を強くするために必要なものを表す漢字一文字」の1位に「絆」が選ばれました。今一度、この漢字の意味を深く考えてみたいものです。

(N.H記)

ADVANCE

北海道医療大学広報誌 No.148

STAFF ● 増田 園子 派上 尚也 安彦 善裕 中山 英二
 鎌口 有秀 志渡 晃一 竹生 礼子 宮家 直明
 榎原 健一 杉原 佳奈 長原 利明 宮崎 隆志
 宮川 雄一 戸藤 成人

発行日 ● 2011年9月16日

編集・発行 ● 北海道医療大学広報・教育事業部 入試広報課
 〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757
 ☎(0133)22-2113
 http://www.hoku-iryo-u.ac.jp

広報誌についてのご意見・ご要望・情報等をお待ちしております。
 E-mail:nyushi@hoku-iryo-u.ac.jp



■北海道医療大学の教育理念
 生命の尊厳と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、確かな知識・技術と幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな専門職業人を育成することによって地域社会ならびに国際社会に貢献することを本学の教育理念とする。